

情報検索演習 第8回

後期 水曜
江草由佳
国立教育政策研究所
yuka@nier.go.jp

1

本日のお品書き

- お知らせ
 - 図書情報の探し方
 - OPAC*
 - NDL-OPAC*
 - NACSIS Webcat*
 - CiNiiBooks*
 - カーリル
 - Books.or.jp*
 - 第10回演習課題
 - 図書情報の検索結果画面イメージ
 - 総合問題
- *前回やった

2

第10回演習課題

- 授業中に行った使った**全てのデータベースの演習結果の画面のスクリーンショットをPowerPointに貼り付け**、各画面に、どのデータベースかの説明を付ける。最後に総合問題をして、提出する。
- 講義Webサイトからダウンロード(**kadai10.ppt**)
- 以下の項目を記入(or 確認)すること
 - 第10回演習課題: 図書情報の探し方
 - 時限
 - 提出した日付
 - 学籍番号
 - 名前
- 来週の最初に提出すること

3

新書マップ

- <http://shinshomap.info/>
- 新書だけを収録
- 連想検索
 - Webcat Plusと同様に、文章で検索できる
 - 関連ワードマップが表示される

4

新書マップ演習 連想検索を使う

- www.asahi.comで適当な記事をコピー
- 連想検索の入力フォームにペースト
- 「検索」ボタンをクリック
- 興味のあるワードをポインタでさしてみる
 - 例:p.93 5-16図 → **画面イメージをPowerPointへ**
- 興味あるワードをクリックし、一覧リストをみる
- 興味ある本をクリックし、詳細表示を見る
 - 例:p.94 5-18図
- 他の記事でもやってみよう(時間があれば)

5

BOOK TOWNじんぼう 連想検索を使う

- <http://jimbou.info/>
 - 東京の神保町の古書店の古書などが検索できる
 - 連想検索
- 演習
 - “古書データベースで検索”をクリック
 - 「天皇」で検索
 - 関連ワード:(例えば)「皇室」、「系譜」をチェック
 - “再検索”
 - 検索結果一覧を見る → **画面イメージをPowerPointへ**
 - 興味のある文献の詳細をみる

6

青空文庫

- <http://www.aozora.gr.jp/>
- 著作権の切れた著作物をボランティアが入力して公開しているもの
- 作家名と作品名のみ仮名の五十音順のリンク
- 作品の全文を読めるのが特徴
- 全文の検索も可能(ただし、外部のサーチエンジンのサイト限定検索を利用)
- 演習: 青空文庫で適当な作者の作品まで辿ってみよう
 - 実際に作品のページまでいく
 - 例:p.97 5-22図 → **画面イメージをPowerPointへ**

7

近代デジタルライブラリー

- <http://kindai.ndl.go.jp/>
- 国立国会図書館が提供
- 明治期から第二次世界大戦以前の著作権がクリアになった本を公開
- 本文情報は画像のみで、テキスト形式ではない
- 演習:
 - “詳しく検索”
 - タイトル:「羅生門」(他のものでもよい)
 - “検索”
 - 検索結果一覧を見る
 - どれか一件の詳細を見る
 - “本文をみる”
 - “>”などをクリックして先のページを見る
 - 例:p.99 5-25図 → **画面イメージをPowerPointへ**

8

Amazon.com

- アメリカ版: <http://www.amazon.com/>
- 日本版: <http://www.amazon.co.jp/>
- オンライン書店
- レビューがある
- お勧めの本
 - その本を買った人は他にこんな本も買ってます
- 一部の本(ベストセラーなど)は本の一部を閲覧可能
 - 「なか見検索」
- 演習: 適当な本を検索してレビューやお勧めをみてみよう
 - 本の詳細画面(この本を買った人は・・・が見えるように)
 - **画面イメージをPowerPointへ**

9

総合問題(演習課題)

- 「情報検索演習」p.100【検索問題-3】を実行しなさい。
 - 問題: 内田儀久(うちだ よしひさ)の書いた『電子図書館』を所蔵している都内の大学図書館を知りたい。
 - どの検索サイトを使用したか
 - サイト名とURL(例:NDL-OPAC http://.....)
 - どのような検索戦略で、どうやって検索したか
 - まず、概要を知るために……
 - 検索している画面→PowerPointへ貼り付け
 - 検索結果の画面→PowerPointへ貼り付け
 - 回答